

# 健康食品会員オンラインセミナー

テーマ：「機能性表示」の新たな可能性への挑戦  
～食薬区分リスト再考を含めて～

2015年4月より運用され、届出総数が4,000件を超えた機能性表示食品制度は、今年で7年目を迎え、私たちの生活にも根付きつつあります。昨年には「免疫機能維持」の表示も受理され、健康食品業界ではさらに新たな機能性に向けた研究開発が進むものと思われます。そこでは新規成分や原材料の開発、導入も大きな鍵となってきます。

日本では、食品への使用可否の判断基準として食薬区分があります。食薬区分のリストは随時見直しが行われており、企業から提出された新規素材に対する審査のほか、既存リストの成分についての再検討も行われています。昨年には、新規素材の申請様式が整えられ、審査のスピードアップも期待されていることから、新たな機能性表示を考えるうえでも食薬区分の動向を知ることが重要となります。

一方、機能性表示食品に関しては、そのエビデンスが十分に信頼に足るものであることはもとより、「食品は安全」という消費者の信頼を損なわないためにも、機能性のみならず、安全性や品質を第一に考えていくことが重要です。それは成分(原材料)の段階での問題でもあります。

本セミナーでは、食品の「機能性表示」についての新たな可能性を探るべく、食薬区分の新規素材に対する審査の現状と発展しつつある機能性表示食品制度の現在と今後の課題等に関してご講演いただきます。

まず、食薬区分のための「医薬品の成分本質に関するワーキンググループ」の委員である京都大学の伊藤美千穂氏に、その基本的な考え方や審査基準、業界への助言等についてお話しいただきます。また、消費者庁の久保陽子氏には機能性表示食品制度について、申請時に確認すべき点や食薬区分との関連、さらには買い上げ調査の結果等も併せてお話しいただきます。

食品の「機能性表示」がより健全に発展していくための一助になることを期待しつつ、皆様のご参加をお待ち申し上げます。

## 開催要項

開催日時：令和3年7月9日(金) 14:00~16:20

形式：オンライン (Zoom ウェビナー)

受講対象：社福協・健康食品研究啓発事業会員限定

※非会員の方は、「社福協・健康食品フォーラム」のサイトから、まずはご入会の手続きをお願いいたします。

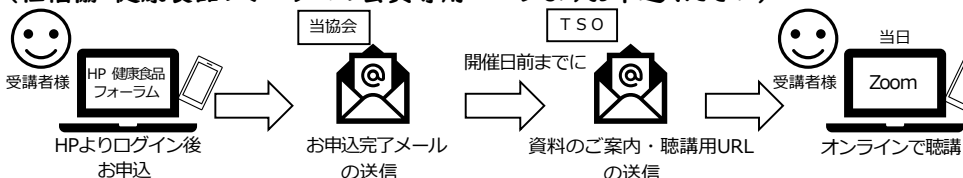
定員：150名(先着順) ※申込受付は7月1日(木)まで

受講費用：無料

※本健康食品会員オンラインセミナーについては、NR・SAの単位認定は行っておりません。

お申込URL <https://www.kenshoku-forum.jp/forumSeminar/forumDetail/35>  
(社福協 健康食品フォーラムの会員専用ページよりお申込ください)

## お申込から受講まで



※TSO International株式会社はオンラインセミナー運営事務局です。

※@shafuku.jpと@tso-int.co.jpからのメールを受信できるように設定をお願いいたします。

## プログラム

ファシリテーター 池田 秀子 氏 (一般社団法人日本健康食品規格協会 理事長)

※ 諸事情により講師、テーマ等は変更される場合がありますのであらかじめご了承ください

時間	内容・講師
14:00 ~ 14:10	開会挨拶
14:10 ~ 15:00	① 食薬区分の最近の動向 ~食薬区分リスト作成の基本的な考え方~ 〔講師：伊藤 美千穂 氏〕 (京都大学大学院 薬学研究科 薬品資源学分野 准教授)
15:00 ~ 15:10	質疑応答
15:10 ~ 15:20	休憩
15:20 ~ 16:10	② 機能性表示食品制度の現状 ~消費者の信頼を高めるために~ 〔講師：久保 陽子 氏〕 (消費者庁 食品表示企画課 保健表示室 課長補佐)
16:10 ~ 16:20	質疑応答
16:20	閉会挨拶

## 主催

一般財団法人医療経済研究・社会保険福祉協会 健康食品フォーラム事務局

TEL: 03-3595-1555 / FAX: 03-3595-1559 / E-mail: kenshoku@shafuku.jp

ご入会手続きはこちらから URL: <https://www.kenshoku-forum.jp/>

## オンラインセミナー運営事務局

Zoom や視聴環境などに関するお問い合わせ TSO International 株式会社

担当: 高田・平井 / TEL: 03-5363-1701 / E-mail: seminar@tso-int.co.jp

「お申込みはこちら！」



「ご入会はこちら！」

